



たいあきらかし

北区、足立区の皆様には日頃より多くのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

安倍自公連立政権は発足以来、「景気・経済の再生」「被災地の復興加速」「防災・減災をはじめとする危機管理」を柱に改革を進めています。私は、国土交通大臣、水循環政策担当大臣として、その推進力になり、また安全・安心の勢いのある国づくりのために働いてきました。さらに頑張る決意です。

私は今、大事なのが「実感」と「未来」だと思います。「実感」には二つあります。一つは、「景気・経済の再生」です。アベノミクス等によりデフレ・円高は是正されつつあります。また株価も上昇気運にあります。この景気・経済回復の歩みを、さらに地方や中小企業、庶民の生活にも実感が及ぶようにしなければなりません。

もう一つは「被災地の復興加速」の実感です。被災地の道路・鉄道などの主要なインフラ整

備は順調に進んでいます。遅れがちであった住宅や高台移転などのまちづくりも、その加速に全力をあげています。

次に「未来」です。今年7月、私が常に政治信条として取り組んできた「国土のグランドデザイン2050(対流促進型国土の形成)」を国土交通省として発表しました。人口減少、超高齢化、首都直下地震・頻発する豪雨、激化する世界の都市間競争……。まさに「日本の未来をどうするか。わが地域をどう発展させるか」です。

これからの日本を展望するなかに、2020年の東京五輪・パラリンピックがあります。東京五輪・パラリンピックまでの5年、ポスト五輪の5年——まさにこの10年をどうするか。大事であり、「命運をかけた10年」になります。政治の構想力と実現力が必要です。

「政治は結果」——私は、徹底して現場第一主義、行動第一で、安全・安心の勢いのある国づくり、元気な庶民のまち北区、足立区のために働き、さらに結果を出してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

東京第12総支部長

太田昭宏

識者の声



政治評論家

森田 実氏

私は、太田昭宏大臣を個人的にも知っています。すばらしい人です。明るくおらかな人です。知的にも道徳的にもすぐれた人です。国民を愛する心を一倍もっています。私は太田昭宏さんという政治家に惚れ込んでしまっています。

激しくなった自然災害から国民の生命を守るため、一生懸命に働いています。太田大臣はこの新しい流れの先頭に立っています。私、森田実は国民社会の最底辺で小さな声で応援する太田ファンの一人です。

マスコミ報道

公明党の 閣僚としての独自性

不祥事が続いたJR北海道の社長交代を主導、航空トラブルも含めた危機管理には安全第一でのぞみ、そつがない。京大で大学院まで進み、耐震工学で修士号を持つ。技術系官僚の力が強い省内には後輩も多い。官僚の説明に注文をつけ、突き返すこともしばしばだ。

(朝日新聞 8月23日付「第2次安倍内閣 閣僚通信簿」より)